

生命科学・医学系研究実施のお知らせ

東京慈恵会医科大学倫理委員会の審査を受け、以下の研究を実施しております。

本研究に関する内容の詳細等、お知りになりたい方は下記【問い合わせ先】までご連絡ください。なお、試料・情報が本研究に用いられることについて、研究の対象となる方の代理人の方にご了承いただけない場合は研究対象から除外いたしますので、下記【問い合わせ先】までお申し出ください。

【研究課題名】	死後検体におけるアクロレイン測定の有用性		
1. 研究の目的と方法	法医剖検例にて採取した液体検体を用いて、臨床上は脳梗塞や血管障害の診断に有効であるとされているアクロレインの値を測定し、死因診断への有用性を検討します。		
2. 研究期間	倫理委員会承認日～2026年3月31日まで、研究の実施を予定しています。		
3. 対象となる方等	研究機関：東京慈恵会医科大学 法医学講座 対象となる方：上記研究機関で2012年4月1日～2022年6月30日の間に法医解剖された方。		
4. 研究に利用する試料・情報について	(1) 試料の種類	血清、尿、心嚢液。	
	(2) 試料の取得の方法	通常解剖時に診断目的で採取し、保管されている検体。	
	(3) 情報の種類	診断名、性別、年齢、解剖所見、検査結果（生化学検査、アルコール・薬物検査、病理検査）	
	(4) 情報の取得の方法	解剖記録からデータを収集します。	
5. 研究の実施体制	あなたの試料・情報は、以下の研究者が研究のために利用します。 試料・情報は、(2)の管理責任者が責任をもって、保管・管理します。		
	(1) 研究責任者 または研究 代表者	研究機関名	東京慈恵会医科大学 法医学講座
		氏名	裕本 紗里（まつもと さり）
	(2) 試料・情報の管理責任者	東京慈恵会医科大学 法医学講座 菅藤 裕子（試料の管理責任者） 裕本 紗里（情報の管理責任者）	
(3) 共同で研究を実施する機関とその責任者	この研究では共同で研究を実施する機関はありません。		
6. 試料・情報を他機関とやり取りすることについて	この研究で収集・取得された試料・情報は患者さんのお名前やカルテ番号などの個人情報削除し、新たに研究用のIDや番号をつけてから、以下の機関（あるいは会社）に以下の方法で送られ、詳しく解析されます。 提供先：株式会社 SRL 提供方法：研究用IDを振った試料を担当者に直接手渡しします。		

【問い合わせ先】	機関名：東京慈恵会医科大学 法医学講座 研究責任者：講師 松本 紗里（まつもと さり） 電話番号：03-3433-1111（内線 2281） 対応時間：平日 10：00 ～ 17：00
-----------------	---

利用する情報等からは、お名前、住所、電話番号、カルテ番号など、個人を特定できる情報は削除いたします。
研究成果を学会や論文で発表する際も個人が特定できる情報は利用いたしません。